

智頭町表彰の候補者を募集します

本町では、毎年、11月3日(文化の日)に、町政伸展、産業の振興、文化の向上その他町民の福祉の増進に尽くし、その功績が著しい人や町民の模範となるべき優れた行いをされた人を表彰しています。

皆さんの身近に、ボランティア活動(福祉施設での奉仕や道路・公園の美化など)、人目につきにくい分野で活動されている個人や団体がいらつしゃいましたら、是非推薦ください。

推薦期限 9月13日(月)

推薦方法

内申調書を作成の上、役場総務課へ提出ください。

※様式は役場総務課で受け取りになるか、ホームページからダウンロードください。

被表彰者の決定

表彰者は智頭町表彰審査会で決定します。推薦いただいた候補者全員が表彰されるとは限りませんので、了承ください。

【問合せ先】 役場総務課

☎ 75-4111

毎年9月10日は自殺予防デー

毎年、9月10日～16日は、自殺予防週間です。

ここ近年の日本の年間自殺者数(※)は、3万人を下回っているものの、令和2年の自殺者数は、2万1081人と、前年より912人増加しました。特に女性で増加が目立っています。

鳥取県の自殺者数は、平成29年以降減少していましたが、令和2年は増加し、85人となっています。

全国的には、若者の自殺者数が増えています。鳥取県では30～60歳代の自殺者が多い傾向があります。



智頭町睡眠キャンペーンキャラクター「スーミン」

自殺の原因はひとつではありません。体や心の健康、暮らしや仕事、経済面の悩み、家族間の問題など複数の要因が複雑に絡みあっています。悩みや心配ごとをひとりで抱えて誰にも相談できず、心理的に追い込まれた結果、「自殺でしか解決できない」と思い込んでしまうケースが多いようです。

自殺を予防するためには、私たち一人一人が周囲の人に関心をもち、話をじっくり聴いて、しっかり気持ちを受け止める姿勢が重要です。必要だと思うときは、専門機関等に相談しましょう。保健センターでも、随時相談に応じています。

お互いに助けを求め合い協力し合える社会を共に築きあげましょう。

※鳥取県では、法律名等一部の用語を除き、原則として、「自殺」という言葉に代えて「自死」という言葉を用いることとしています。

【相談・問合せ先】

保健センター福祉課

☎ 75-4101

オアシスの会(旧ピンクリボンの会)に参加しませんか?

オアシスの会は、がんを経験された人が1人で悩まず、同じ経験をされた人と話ができる場所を作りたいという町民の思いでできました。

『がん』は胃、肺、大腸、乳、子宮など様々な臓器で発病し、2人に1人は『がん』になるとまで言われるほど多くの人が発病する可能性が高い病気です。同じ病気を経験したからこそ分かち合えること、話せることがあるとあります。話しあうことで気持ちが楽になることも多いです。

2か月に1回、奇数月の最終月曜日に定期的に開催しています。気軽に参加ください。申し込みは不要です。

【9月の会】

日時 9月27日(月)

午前10時～正午頃

場所 ほのぼの 介護指導室

内容 運動について

【問合せ先】

保健センター福祉課

☎ 75-4101